

【技術分類】 1－5－1 遊技内容／その他の機能／ウェイト

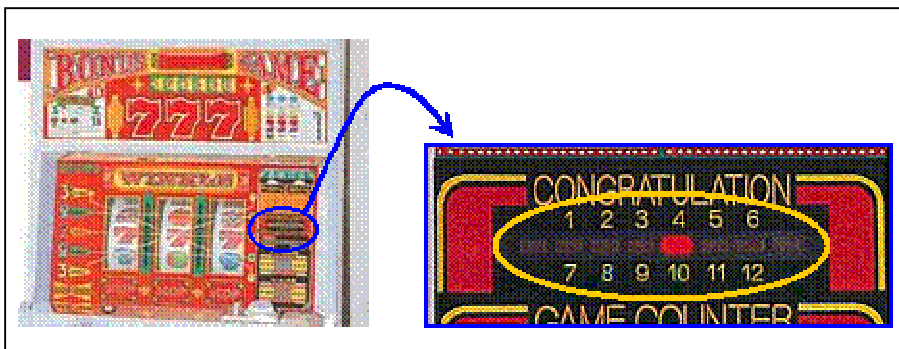
【技術名称】 1－5－1－1 ウェイトに関する機能

【技術内容】

1 ゲームあたりの最低限要する時間として定められている「4.1 秒規制（1－2－1－2「スタートに関するルール」参照）」よりも早く次のゲームを始動しようとした場合、一定時間リールが作動しない機能の総称。

一般的なものとしては、音などでウェイト状態を知らせるものが多いが、報知方法としては様々な手法があり、適宜決定出来る事項である。

【図1】 ランプ（インジケーター）によるウェイト告知（初搭載機種：ウィンクル※1）



出典：刊行物名：「パチスロ必勝ガイド MAX 8月号」、発売年月日：2002年8月1日、編集人：吉良誠二、発行人：末井昭、発行所：株式会社白夜書房発行、出典箇所：115頁

【出典機種】

ウィンクル※1：高砂電器産業株式会社

<リールの変則変動によるウェイト告知>

スタート後、通常は全リールが一斉に回転を開始するが、右リール→中リール→左リールの順にリールが始動することでウェイトを告知する例がある。

<ボーナス終了後のリセット>

当初パチスロはビッグボーナス終了後、メダルの交換を義務付けられた（通称「一回交換」と称される）ため、機械の構造としてビッグボーナス終了後は「GAME OVER」となり、遊技が行なえない状態となっていた。解除方法は手動によるリセットを行なわなければならなかった。

しかし、時代の流れの中で無定量制の営業が多くになるにつれ（大凡、4号機以降）、このリセットをオート（自動復帰）で行なうことが主流となっていた。

なお、リセットの手動、オートの切り替えは内部に存在し、現在もほぼ全ての機種に備わっている。

【対象機種】

2号機までの全般機

＜ボーナス後のスタート待機＞

ボーナス中の各ゲームのウェイト（1－5－1－1「ウェイト機能」参照）をカットし、スムーズなボーナス消化が可能な反面、ボーナス終了後にカットした分をまとめてウェイト時間としたため、その間リセットが行なえないのが特徴。

【初搭載機種】

アメリカーナ^{※2}X - 2 : ユニバーサル^{※3}販売株式会社

【参考資料】

刊行物名：「三訂版 風営適正化法関係法令集」、発行年月日：2002年8月20日、発行人：星沢哲也、
発行所：東京法令出版株式会社発行

※1「ウィンクル」：アビリット株式会社の登録商標

※2「アメリカーナ」：アルゼ株式会社の登録商標

※3「ユニバーサル」：アルゼ株式会社の登録商標